



# 株式会社神名工務店 2024年度環境経営レポート

(対象期間:2024年9月1日~2025年8月31日)



(仮称)サントリープロダクツ(株)高砂工場 食堂棟新築工事

作成日:2025年10月10日

# 目次

項目	頁
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	5
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	6.7
主な環境負荷の実績	8
環境経営目標及びその実績	9
環境経営計画の取組み結果とその評価	10～14
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	15
緊急事態対応訓練	16.17
代表者による全体の評価と見直し・指示	18.19
これまでの環境活動の紹介	20.21



エコアクション21  
認証番号0014575



★HYOGO SDGs



2025  
健康経営優良法人  
KENKO Investment for Health  
中小規模法人部門  
132109



Plastics  
Smart

BUSINESS

建築に関する

トータルサービスをご提供

神名工務店は、官公庁建築物や医療・福祉施設、工場・商業施設、集合住宅・一般住宅など、設計施工において豊富な実績があり、100年の歴史のなかで、数多くの建築物を造りあげてきました。

お客様へのヒアリングから法律調査、土地調査、設計、施工、アフターサービスを、一貫してお任せ頂くことが可能で、あらゆる建築の分野に高い技術力や想像力をもって安心と安全へと繋げながら、総合建設業のプロフェッショナルとして、誠意ある仕事で高品質な建築をご提供します。

# 環境経営方針

## <環境経営理念>

私たちは「道は一つ」の信念のもと、良いことを行えば幸福になり、悪を働けば不幸になるという社是を基盤とし、お客様に安心と信頼を提供しながら社員の生活向上と環境保全を両立し、環境に優しい製品やサービスの提供や提案を通じて持続可能な社会の実現に貢献します。

また、事業活動を通じて資源の有効活用や環境負荷の低減を図り、地域社会と連携しながら未来につながる持続可能な社会づくりに取り組みます。

私たちはこれらを実現するために、環境経営の継続的改善を最優先課題とし、目標を持って挑戦し続けます。

## <環境保全への行動指針>

- 1.省エネルギー化に努め、二酸化炭素の排出量を抑えます。(ガソリン・軽油・電力)
- 2.建設廃棄物を低減するためのリサイクル活動を推進します。
- 3.建築物が使用される段階における省エネルギーに配慮した設計に努めます。
- 4.節水を行い、総排水量を削減します。
- 5.環境にやさしいグリーン購入を推進します。
- 6.関係する環境法規及び地元との協定を遵守します。
- 7.本方針を全従業員及び協力会社社員に周知させ、社外へも公開します。

制定日:2022年8月14日

代表取締役社長 神名大典



# 組織の概要

(1)名称及び代表者名 株式会社神名工務店 代表取締役社長 神名 大典

(2)所在地

本社

姫路支店

(株)シンメイ建設技研 本社

(株)シンメイ建設技研 姫路支店

(株)シンメイ建設技研 上郡支店

世紀開発(株)

(3)環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 総務部長 寺元 直樹 TEL:0790-62-0501

担当者 総務部 岡本 由美子 TEL:0790-62-0501

(4)事業内容

(株)神名工務店:建築工事業及び土木工事業

(株)シンメイ建設技研:地質調査業、測量業、建設コンサルタント業

世紀開発(株):建築工事業及び土木工事業

(5)事業の規模

【売上高】

2,287百万円

	合計	本社	姫路支店	大阪支店	(株)シンメイ建設技研 本社	(株)シンメイ建設技研 上郡支店	世紀開発(株)
従業員(名)	33	9	16	1	7	左に含む	0(兼務1)
延べ床面積 (㎡)	1,363	1,083	208	72	本社に含む	姫路支店に含む	姫路支店に含む

(6)事業年度 2024年9月～2025年8月



## 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社神名工務店

対象事業所： 本社

姫路支店

大阪支店

(株)シンメイ建設技研 本社

(株)シンメイ建設技研 姫路支店

(株)シンメイ建設技研 上郡支店

世紀開発(株)

対象外： なし

活 動：

(株)神名工務店：建築工事業及び土木工事業

(株)シンメイ建設技研：地質調査業、測量業、建設コンサルタント業

世紀開発(株)：建築工事業及び土木工事業

## 事業紹介



公共事業の施工

- ・官公庁
- ・医療・福祉施設
- ・工場施設
- ・商業施設



店舗・マンション・事務所・工場・医療施設等の設計施工

- ・店舗
- ・マンション
- ・事務所
- ・工場施設
- ・医療施設

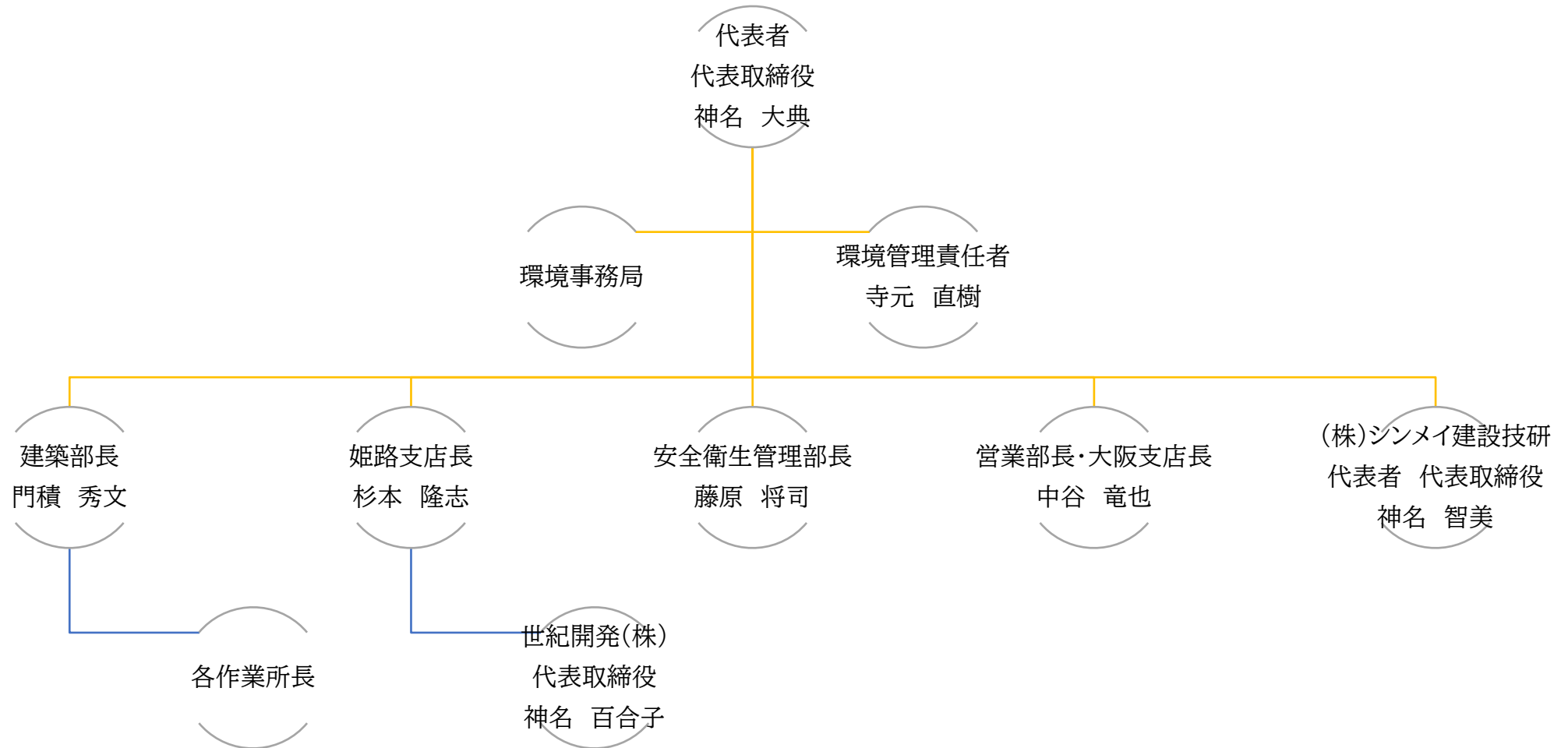


一般住宅・注文住宅・リフォームの設計施工  
(なごみ工房)



地質調査測量

# 環境経営組織図及び役割・責任・権限表



## 【適用範囲】

株式会社神名工務店本社、姫路支店及び建設現場及び関連会社、株式会社シンメイ建設技研、世紀開発株式会社  
 注)株式会社シンメイ建設技研:本社内に設置されており環境活動は本社に含める  
 世紀開発株式会社:姫路支店内に設置されており環境活動は姫路支店に含める

## 役割・責任・権限

	役割・責任・権限
代表者 (社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①代表者として環境経営全般に関して責任と権限をもつ</li> <li>②環境方針を策定し、従業員に周知させる</li> <li>③資源(人・もの・金)の用意をする</li> <li>④EA21全体の取組状況に関し評価、見直しを実施する</li> <li>⑤環境管理責任者、環境委員等を任命する</li> </ul>
環境管理 責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>①EA21ガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築し、実行し、環境面の実績を向上させる</li> <li>②上記の結果を社長に報告する</li> <li>③EA21文書類の承認をする</li> <li>④環境委員会の委員長としてEMS全般の舵取りを行い、実行を推進する</li> </ul>
環境 事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>①EA21環境経営システムを構築し、文書化し、実行を推進する</li> <li>②環境への負荷の自己チェックを実施する</li> <li>③環境への取組みの自己チェックを実施する</li> <li>④環境管理責任者を補佐し、問題点の審議と解決策を立案する</li> </ul>
部門長 及び 全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>①自部門の環境目標、環境活動計画の達成と実績の把握を行う</li> <li>②環境方針、自部門の環境目標、環境活動計画を部門全員に周知する</li> <li>③自部門に関連する法規制等を順守する</li> <li>④自部門の教育・訓練を実施する</li> <li>⑤社内外の環境情報の収集と伝達をする</li> <li>⑥自部門の緊急事態への準備及び対応の訓練を実施する</li> </ul>
作業所長	<ul style="list-style-type: none"> <li>①作業所におけるEA21実行責任者を兼ねる</li> <li>②作業所の環境目標、活動計画の達成と実績の把握を行う他</li> </ul>

# 主な環境負荷の実績

項目	単位	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素総排出量	Kg-Co2	138,136	146,100	117,514
産業廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	トン	227	357	152
産業廃棄物排出量	トン	101	352	167
総排水量	m <sup>3</sup>	1990	1994	122



※CO2排出係数0.416kg-CO2 /kwh

令和8年1月経産省公表電気事業者別排出係数(関西電力0.420,エネアーク関西0.378kg-CO2/kwh)

# 環境経営目標及びその実績

	評価	基準値	2024年 目標 (基準年比)	2024年 実績 (基準年比)	2025年 目標 (基準年比)	2026年 目標 (基準年比)
電力CO2(kg-CO2)	○	16,885	16,547 (98%)	16,106 (95%)	16,209 (96%)	16,040 (95%)
自動車燃料CO2(kg-CO2)	×	82,126	80,483(98%)	97,117 (118%)	79,662 (97%)	78,841 (96%)
上記CO2排出量合計(kg-CO2)	×	99,010	97,030	113,223	95,871	94,881
一般廃棄物(Kg)	○	385	365 (93%)	152 (40%)	358 (93%)	346 (90%)
産業廃棄物(リサイクル率)(%)	○	55.97%	49.23% (88%)	63.62% (114%)	68.84% (123%)	69.96% (125%)
水道水(m <sup>3</sup> )	○	132	125 (95%)	122 (92%)	121 (92%)	119 (90%)
次世代J型住宅設計目標棟数	×	(目標)1棟 / 実績なし				

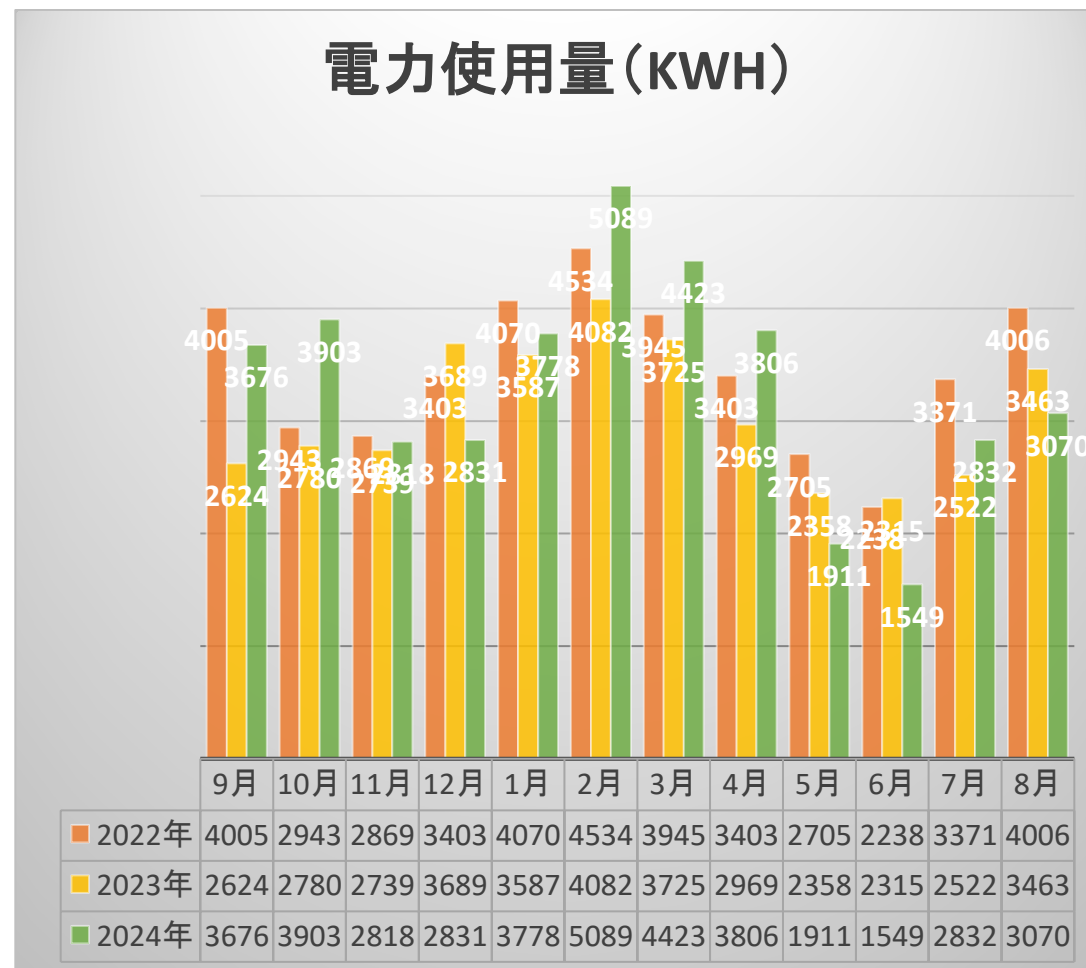
※工事現場は受注状況により変動が大きく、目標設定が困難なため、電力・水道の実績を除外しています

# 環境経営の取組結果とその評価①

## 【電力による二酸化炭素削減】

- ・数値目標：○達成, ×未達成
- ・活動評価：◎よくできた, ○まあまあできた, △あまりできなかった, ×全くできなかった

数値目標	取組計画	活動評価
○	冷暖房温度を適正にする	○
	設備点検フィルターの清掃(月毎)	△
	不要照明の消灯	○
	パソコンの省電力モード活用	○
<b>評価、次年度の取組</b>		
一部目標をオーバーした月もあるが、年度途中で本社に太陽光発電システム導入したこともあり、全体で基準年を下回る実績であった。空調機器の設定温度の周知、電力量のフィードバックし取組みを継続する。		



※工事現場は受注状況により変動が大きく、目標設定が困難なため、電力・水道の実績を除外しています

# 環境経営の取組結果とその評価②

## 【自動車燃料(ガソリン・軽油)による二酸化炭素削減】

・数値目標:○達成,×未達成

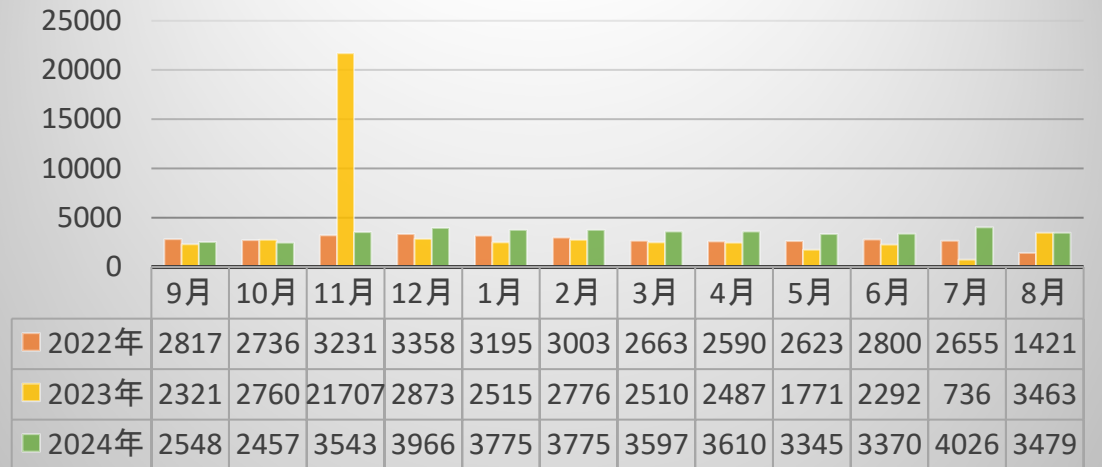
・活動評価:◎よくできた,○まあまあできた,△あまりできなかった,×全くできなかった

数値目標	取組計画	活動評価
×	エコドライブの励行	○
	アイドリングストップの励行	○
	エリア別営業活動の見直し	○

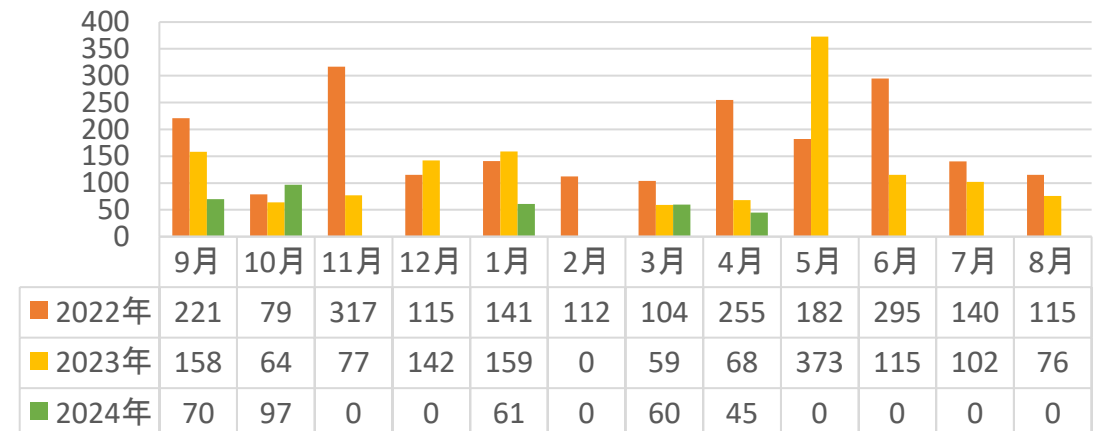
### 評価、次年度の取組

工事現場事務所への移動頻度及び移動距離が多く目標達成困難な状態が続いている。引き続き取り組みを継続し、社内で共有していく。

### ガソリン使用量(L)



### 軽油使用量(L)



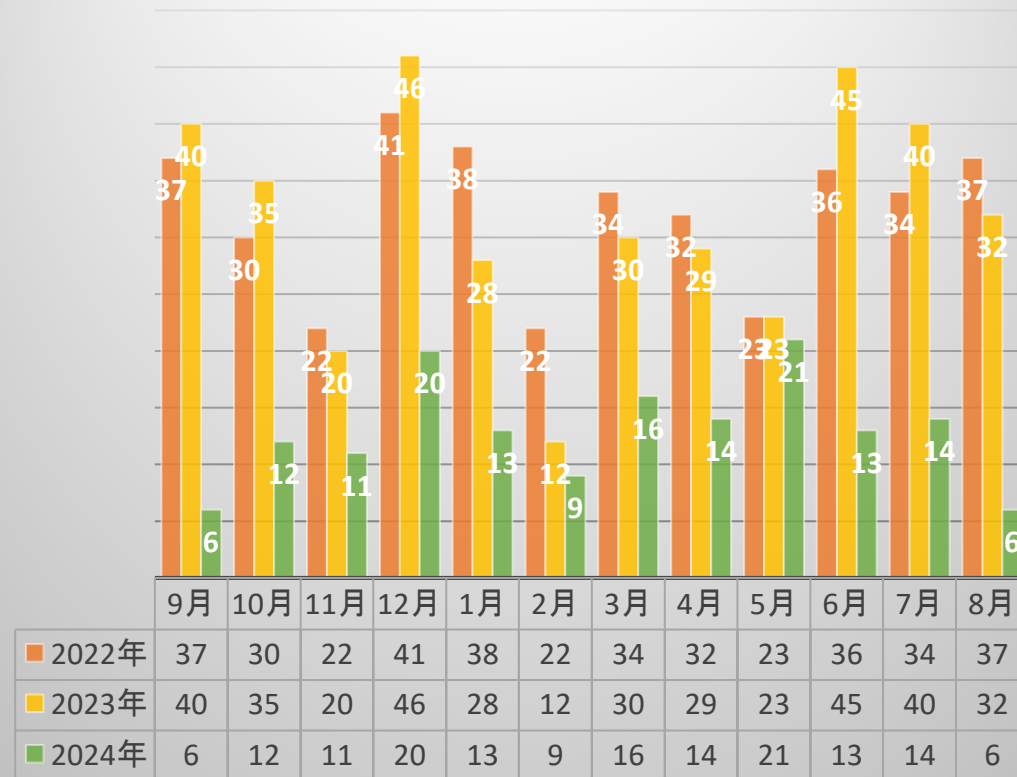
# 環境経営の取組結果とその評価③

## 【一般廃棄物の削減】

- ・数値目標：○達成, ×未達成
- ・活動評価：◎よくできた, ○まあまあできた, △あまりできなかった, ×全くできなかった

数値目標	取組計画	活動評価
○	分別の徹底	○
	シュレッダー廃紙のリサイクル化	○
	帳票見直しによる印刷物の削減	△
	梱包材の再利用	×
<b>評価、次年度の取組</b>		
ペーパーレス化を推奨し電子メールで配布物の削減などの取組に効果がみられた。帳票類の見直しの取組を継続する。		

### 一般廃棄物使用量(kg)



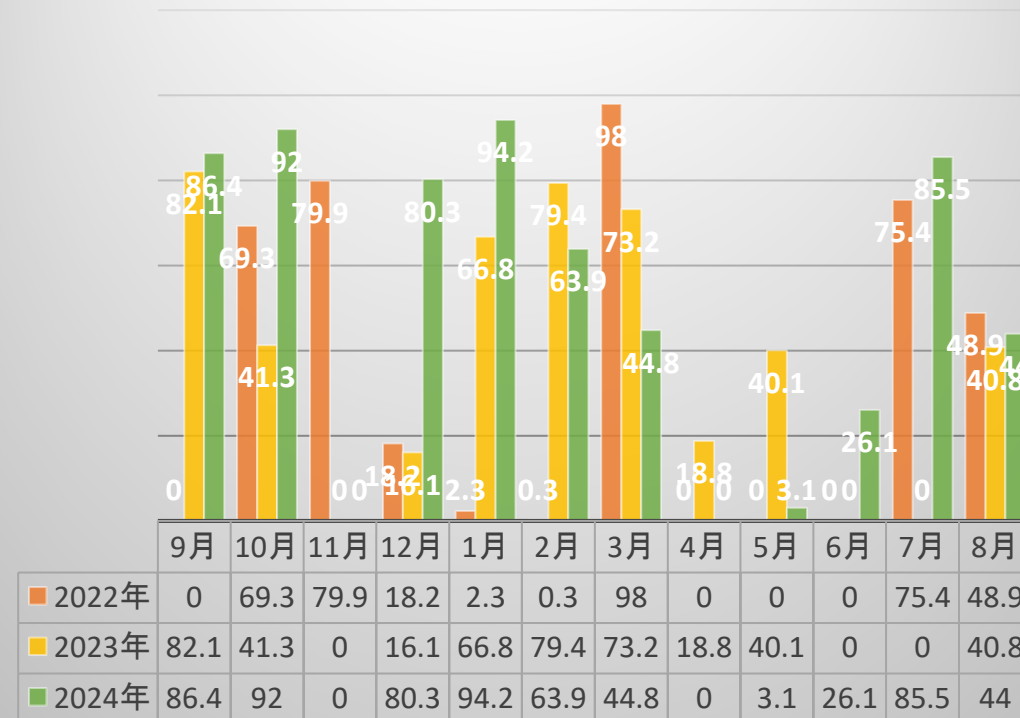
# 環境経営の取組結果とその評価④

## 【産業廃棄物リサイクル率の削減】

- ・数値目標：○達成，×未達成
- ・活動評価：◎よくできた，○まあまあできた，△あまりできなかった，×全くできなかった

数値目標	取組計画	活動評価
○	作業ミスによる廃棄量の削減	○
	素材別ボックスの設置	△
	リサイクル業者の開拓	×
<b>評価、次年度の取組</b>		
受注工事により変動が大きく目標達成が困難であるが、本期間は概ね目標は達成できた。全社に実績をフィードバックし取組みを継続したい。		

### 産業廃棄物リサイクル率(%)



# 環境経営の取組結果とその評価⑤

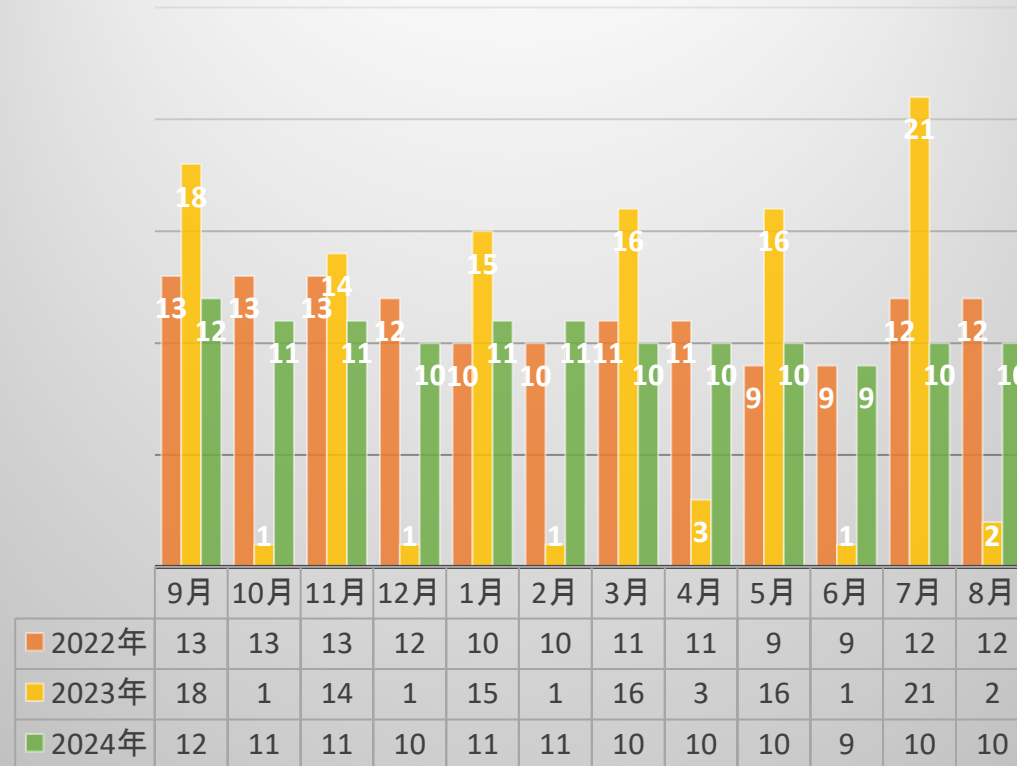
## 【水道水使用量の削減】

・数値目標：○達成，×未達成

・活動評価：◎よくできた，○まあまあできた，△あまりできなかった，×全くできなかった

数値目標	取組計画	活動評価
○	節水シールの貼付けとポスター掲示	○
	給湯室の節水器具活用	○
	洗車時の節水の徹底	○
	トイレ擬音装置取付け	×
<b>評価、次年度の取組</b>		
年間目標は達成できたが、節水シールの貼替などで周知継続する。		

### 水道水使用量(L)



※工事現場は受注状況により変動が大きく、目標設定が困難なため、電力・水道の実績を除外しています

環境関連法規の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	産業廃棄物(廃プラ、廃ガラス、廃油等)
道路運送車両法	車両の大きさ・重量・乗車の保安基準
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限
道路交通法	車両からの積載物のはみ出し、安全運転管理者等
建設リサイクル法	解体工事、建設副産物
騒音規制法	空気圧縮機、送風機
振動規制法	空気圧縮機
水質汚濁法	油類、有害物質の保管
浄化槽法	浄化槽
下水道法	除害施設
消防法(危険物)	危険物の保管
フロン排出抑制法	業務用空調機・冷凍庫・冷蔵庫
家電リサイクル法	エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機
大気汚染防止法	建築物を解体・改造・改修する作業
労働安全衛生法(石綿規則)	吹き付け石綿の除去、封じ込め又は囲い込みの作業等
顧客要求事項	品質管理

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

# 緊急事態対応訓練①

## 【火災の発生】

実施日	2024年10月7日(月)
実施場所	本社 会議室,1階車庫前
参加者	神名大,藤原,杉本,門積,中谷,白矢,平田,小川,高濱,山内一,熊本,中尾,岡本
実施内容	・通報訓練・避難訓練・消火訓練
評価	概ね迅速に対応できた。

想定災害確認,初期消火,模擬通報 消火訓練



# 緊急事態対応訓練②

## 【油流出事故の発生】

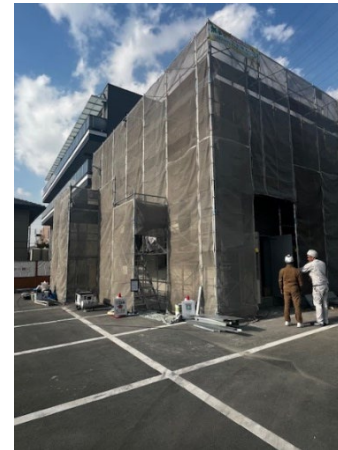
実施日 2025年8月4日(月)

実施場所 オーハイム増築工事現場

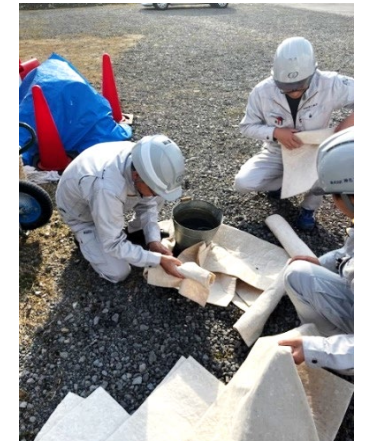
参加者 須藤、高橋他協力会社3名

実施内容 給油時の油流出を想定し塗料を油吸着マットで回収。対応手順を確認。  
流出事故対応・通報訓練

評価 吸着マットの使用範囲など適切に判断できた。



吸着マット使用手順確認



# 代表者による見直し・指示

## 【前回の指示取組結果】

- ・自動綾燃料によるCO2削減
  - ・一般廃棄物の削減
  - ・次世代エネルギー型住宅設計
- 上記3項目の目標未達成に対し、取組や進捗状況を広報誌等で具体的に社内全体に周知し、社内への浸透は認められました。

### 環境問題の 変化

- ・材料、労務費高騰
- ・環境配慮型の建築提案の需要
- ・環境意識の高まり

### 環境経営,計画 目標の未達成

- ・自動車燃料による取組みが不十分
- ・節電、節水意識不十分

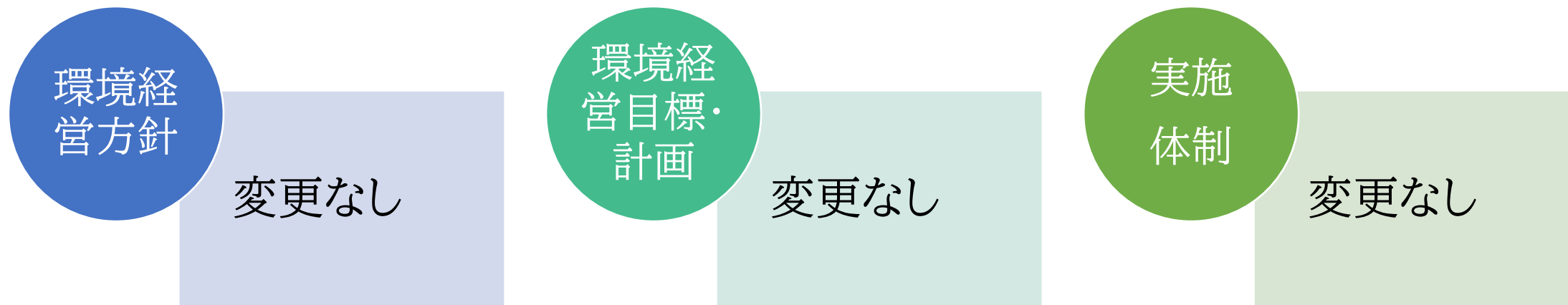
## 【見直し・指示】

- ◆環境方針  
継続
- ◆環境経営目標・計画  
未達成月の要因を明らかにして  
取組みを強化
- ◆実施体制他  
社内フィードバックの機会を頻回にし、さらなる取組みの浸透を図る

# 代表者による全体評価

2024年目標において、前年に続き電力、水道水、一般廃棄物については達成されたが、自動車燃料、次世代エネルギー型住宅設計棟数は未達成。

全体的に一部の目標で成果を上げ、ビオトープ整備等の取組で社内周知を図った点は評価できますが、未達成部分については引き続き従業員への意識向上を進めていきたいと考えます。



# これまでの環境活動



社内掲示



節電・節水シール



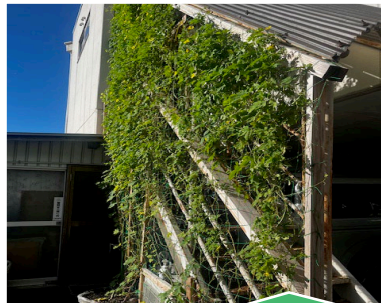
社内広報誌  
エコアクションNEWS



小規模  
ビオトープ整備



野菜栽培(緑化)



グリーンカーテン  
(壁面緑化)



省エネ住宅=快適住宅  
として提案

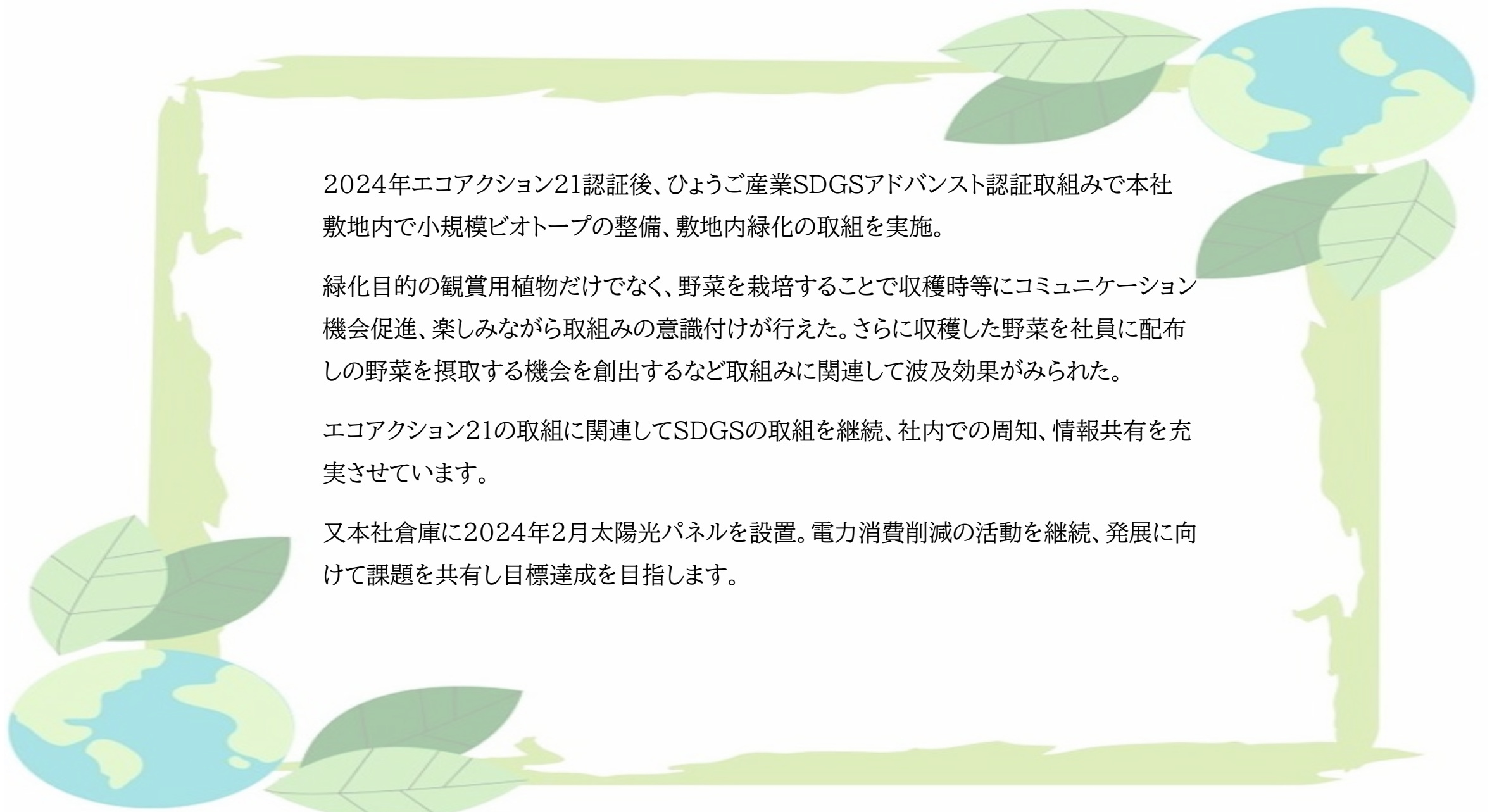


マイカップ,マイボトル  
利用推奨



ペットボトルキャップ  
回収

節電,節水,燃料費節約、敷地内緑化、小規模ビオトープ整備などの取組みを随時社内掲示や社内広報誌で周知し個々の意識付けを継続



2024年エコアクション21認証後、ひょうご産業SDGSアドバンス認証取組みで本敷地内で小規模ビオトープの整備、敷地内緑化の取組を実施。

緑化目的の観賞用植物だけでなく、野菜を栽培することで収穫時等にコミュニケーション機会促進、楽しみながら取組みの意識付けが行えた。さらに収穫した野菜を社員に配布しの野菜を摂取する機会を創出するなど取組みに関連して波及効果がみられた。

エコアクション21の取組に関連してSDGSの取組を継続、社内での周知、情報共有を充実させています。

又本社倉庫に2024年2月太陽光パネルを設置。電力消費削減の活動を継続、発展に向けて課題を共有し目標達成を目指します。